ランドルフ・スコット

Randolph Scott

生年月日 1898/01/23

出身地 アメリカ／ヴァージニア州

没年 1987/03/02

【バイオグラフィ】

■本名はGeorge Randolph Scott。織物工場の技術者の息子として生まれる。学生時代はフットボールの選手として活躍。ジョージア工科大に進み、オール・アメリカンの候補にまでなったが背中を痛めてその夢を断念。ノース・キャロライナ大に移り、父の跡を継ごうと織物技術を修得する。しかし卒業後、演劇に強い興味を示し父親のツテを頼ってハワード・ヒューズと出会い、28年に「三人水兵恋の行脚」へエキストラ出演。その後セシル・B・デミルの作品のテストを受け、出演には至らなかったが彼の勧めでパサディナ・プレイハウスに入学。その後29年の「ヴァージニアン」へ出演するゲイリー・クーパーへヴァージニア訛りを指導し、エキストラ出演もしている。幾つかの舞台に出演後、31年にパナマウントと契約。翌年には「砂漠の遺産」で主役を獲得した。以降はスマートな二枚目スターとして西部劇を中心に活躍。38年に契約が切れるとダリル・F・ザナックに招かれたり、「風と共に去りぬ」のアシュレー役を原作のマーガレット・ミッチェルから推薦されたりと話題になった。44年からは製作者としても活動し始め、ハリー・ジョー・ブラウンと共にプロダクションを設立して10数本の作品を手掛けている。60年の「決闘コマンチ砦」を最後に引退を表明。しかしサム・ペキンパーに頼み込まれて62年に「昼下りの決闘」に主演して終演の美を飾った。私生活では2度の結婚を経験して子供はふたり。ケイリー・グラントやフレッド・アステアとは深い交友関係を続け、投資家としても成功を納めて1億ドル近い資産があったという。しかしそんな事はおくびにも出さない紳士だったと言われている。87年、老衰のためにこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

昼下りの決闘 (1962)	出演 :ギル・ウェストラム
決闘コマンチ砦 (1960)	出演 :ジェファースン・コディ
ライド・ロンサム (1959)	出演
決闘ウェストバウンド (1958)	出演
ブキャナン・ライズ・アローン (1958)	出演
暴力部落の対決 (1957)	出演
反撃の銃弾 (1957)	出演 :パット・ブレナン
ディンジョン・アット・サンダウン (1957)	出演
七人の無頼漢 (1956)	出演
第7騎兵隊 (1956)	出演 :トム・ベンソン大尉
捨身の一撃 (1955)	出演
十人のならず者 (1955)	出演
復讐に來た男 (1955)	出演
怒りの夜明け (1955)	出演
賞金を追う男 (1954)	出演
勇者の汚名 (1954)	出演
平原の落雷 (1953)	出演
叛逆の用心棒 (1953)	出演

西部のガンベルト (1952)	出演 :サイレント・ジェフ・キンケイド
銃の後に立つ男 (1952)	出演
ネバダ決死隊 (1952)	出演
グレートロックの決斗 (1951)	出演
無法街の決闘 (1951)	出演
サンタフェ (1951)	出演 :ブリット・キャンフィールド
馬上の男 (1951)	出演
拳銃 (コルト) 4 5 (1950)	出演 :スティーヴ・ファレル
決闘カリブ街道 (1950)	出演
ネヴァダの男 (1950)	出演
平原の勇者 (1949)	出演
カナダ平原 (1949)	出演
オクラホマ無宿 (1949)	出演
ウォーキング・ヒルズの黄金伝説 (1949)	出演
死闘の銀山 (1948)	出演
西部の裁き (1948)	出演
ブラックストーンの決闘 (1948)	出演
拳銃街道 (1947)	出演 :バット
Christmas Eve (原題) (1947)	出演
静かなる対決 (1946)	出演
群盗の町 (1946)	出演
海賊キッド (1945)	出演
ユーコンの女王 (1944)	出演 :オネスト・ジョン・カルフーン
無頼漢 (1943)	出演
駆潜艇K-225 (1943)	出演 :マクレーン
ボンバー・ライダー／世紀のトップ・ガン (1943)	出演
男性都市 (1942)	出演
スポイラース (1942)	出演
トリポリ魂 海兵隊よ永遠なれ (1942)	出演
西部魂 (1941)	出演 :ヴァンス・ショウ
女傑ベル・スター (1941)	出演
ヴァージニアの血闘 (1940)	出演
殴り込み一家 (1940)	出演
ママのご帰還 (1940)	出演
男対男 (1939)	出演
地獄への道 (1939)	出演
フロンティア・マーシャル (1939)	出演
農園の寵児 (1938)	出演
浮気名女優 (1937)	出演
たくましき男 (1937)	出演
モヒカン族の最後 (1936)	出演
艦隊を追って (1936)	出演
薔薇はなぜ紅い (1935)	出演

allcinema

うるさき人々 (1935)	出演
洞窟の女王 (1935)	出演
ロバータ (1935)	出演
国境の狼群 (1934)	出演
戦心幌馬車 (1934)	出演
殺人魔の魂 (1933)	出演
最後の一人まで (1933)	出演
燃ゆる山道 (1933)	出演
森の男 (1933)	出演
轟く天地 (1933)	出演
動物園の殺人 (1933)	出演
白馬王国 (1932)	出演
砂漠の遺産 (1932)	出演
七月の肌着 (1932)	出演
空の花嫁 (1932)	出演
悪に咲く華 (1930)	出演